

名ハル者ノ解社者

要則ノ條トシテ具體的ニ申出スルニ請及物及社ノ解社者ノ  
後驗ナク、

十月十日方面より大澤幸司の地方有志丸山繁次、浦伊、  
尤に条件より因時解社者、

ハ多保主謀者として中途脱走ノ裏切リは丹野三郎が元  
ハ今後絶対ニ使用セザルコト、

2. 臨時休業トシテ表ノ四、五日ノ内半日之臨時休業ト見做シ  
後驗者ハ引続就業を職ニシ坐白クノ後々決定スル、

但シ解社者ノ四日朝ノ表表ニ就キ本件ニ就キ解社者ハ何等  
責任ヲ持テズ、

3. 清及物及社ヲ從前通り、日復初メ取ルル、  
4. 解社者ノ帰社旅費ノ出費ヲ支院スル、

5. 解社者六名ニ對シテ解社手書二通目下支院ニ在リ、

6. 解社者六名ノ表面解社トセシ因時脱社ノ形ヲ採ル、

又解社者六名ニ對シテ場主ニ錢外トシテ是老名田十日ノ後

此表ヲ但シ錢外ニシテ場主ノ内密ニ支出スルコトハ後

行方表ニ在リ、

④山榮豊鐵道工事局(一一一、一一二、一一三)

沙土地、倉庫好、城部即三江村字台地等

使用労働者数、内地人八八名、鮮人七七名

労働者加算数、在会者

東國鐵道也、

飲道工事請負業者名森田福一、其下請負業者名秋里方男ト

ト各々協定ニ付協切トシ全工賃ノ八割ヲ交拂シ契約ナリト云也

財團